４．道路事業

1）日本海沿岸東北自動車道（温海～鶴岡）新直轄事業（事業費　C＝13,４５０百万円）

高速交通ネットワークの整備を図り、地域間を交流・連携し庄内地域の活性化を図るため、引き続き日本海沿岸東北自動車道の整備を促進します。

路線名	事業箇所名	計画		18年度末の供用延長	19年度末の供用延長	事業概要
		延長	車線数(幅員)			
日本海沿岸東北自動車道	温海～鶴岡	26km	2 (12.0)	－	－	堅苔沢トンネル・降矢川橋上部工・中清水橋上部工及び温海トンネル北坑口からの工事に着手し、事業促進を図る。

2）改築関係事業　（事業費　C＝８,９２３百万円）

一般国道７号、４７号、１１２号３路線の直轄管理区間において、安全・安心な道路交通の確保、快適で円滑な道路交通の確保を図るため、引き続き温海地区防災、月山道路において防災対策を実施するとともに、宮海拡幅、余目酒田道路、鶴岡北改良の早期供用に向け事業促進を図ります。

路線名	事業箇所名	計画		18年度末の供用延長	19年度末の供用延長	事業概要
		延長	車線数(幅員)			
国道７号 (２事業)	温海地区防災	(区間長) 約20km	2 (13.5m)	越波対策 11／14 完	越波対策 14／14 完成	残り３箇所の越波対策箇所の完成と、堅苔沢防災改良の促進を図る。
	宮海拡幅	３.７km	4 (28.0m)	３.３km	０.４km	残る０.４km区間の改良舗装工事を実施し、事業完成を図る。
国道４７号 （１事業）	余目酒田道路	１２.７km	4 (22.0m)	－	－	用地買収の促進を図り、酒田市新堀・砂越地区等の改良工事、最上川を渡る庄内中央大橋(仮称)の下部工工事を促進する。
国道112号 （２事業）	月山道路	１４.３km	2 （10.75m）	－	－	落石・土砂崩落等の防災対策を促進する。
	鶴岡北改良	２.０km	4 (28.0m)	－	－	宝田地区の用地買収を促進し、茅原・本田地区の改良工事を促進する。

3）維持修繕関係事業（事業費Ｃ＝１，４８９百万円）

一般国道７号、４７号、１１２号の直轄管理延長１５０.２㎞について道路の維持管理、路面修繕、橋梁・トンネル補修、橋梁耐震補強等の事業を実施し、道路の適切な保全を図ります。

4）雪寒事業（事業費Ｃ＝４２０百万円）

直轄管理延長１５０．２㎞について、冬期交通の確保を図る除雪や、防雪柵・雪崩防止柵などの防雪施設の整備を実施します。

5）道路環境整備事業（事業費Ｃ＝１６７８百万円）

交通事故の防止と交通の円滑化・快適化を図るため、鶴岡市小波渡地区において鯵ヶ崎トンネルの歩道整備事業（延長 0.5km、幅員 2.5m）を推進するほか、交差点改良、道路標識、区画線、防護柵、道路情報機器等の整備を実施します。

6）電線共同溝事業（事業費Ｃ＝２０百万円）

一般国道 112 号鶴岡市宝田地内（延長 L=0.57 ㎞）において、「安全で快適な歩行者区間」「都市景観の向上」などを目的として電線類地中化事業に着手します。

道路関係主要事業 広域的な交流・連携を支援し、庄内地域の活性化に資する事業

新直轄事業 日本海沿岸東北自動車道（温海～鶴岡）

堅苔沢トンネル、降矢川橋上部工、中清水橋上部工及び温海トンネル北坑口からの掘削工事を進めるなど、早期供用に向けて工事を推進します。



地域高規格道路 一般国道４７号 余目酒田道路

用地買収の促進を図るとともに、酒田市新堀・砂越地区等の改良工事、最上川を渡る庄内中央大橋(仮称)の下部工工事を促進します。



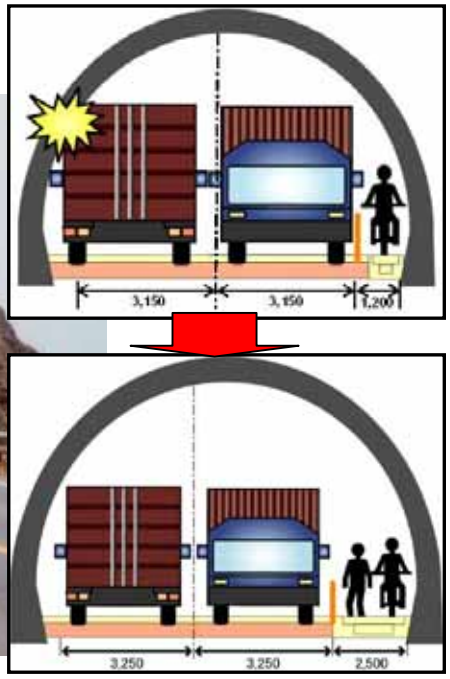
道路関係主要事業　庄内地域の安全で安心な道路交通を確保するための事業

一般国道７号　小波渡自転車歩行者道整備事業(鯵ヶ崎トンネル拡幅)

小波渡トンネル本体の拡幅工事に着手します。

【国道7号　鯵ヶ崎（あじがさき）トンネル】





一般国道７号　温海地区防災

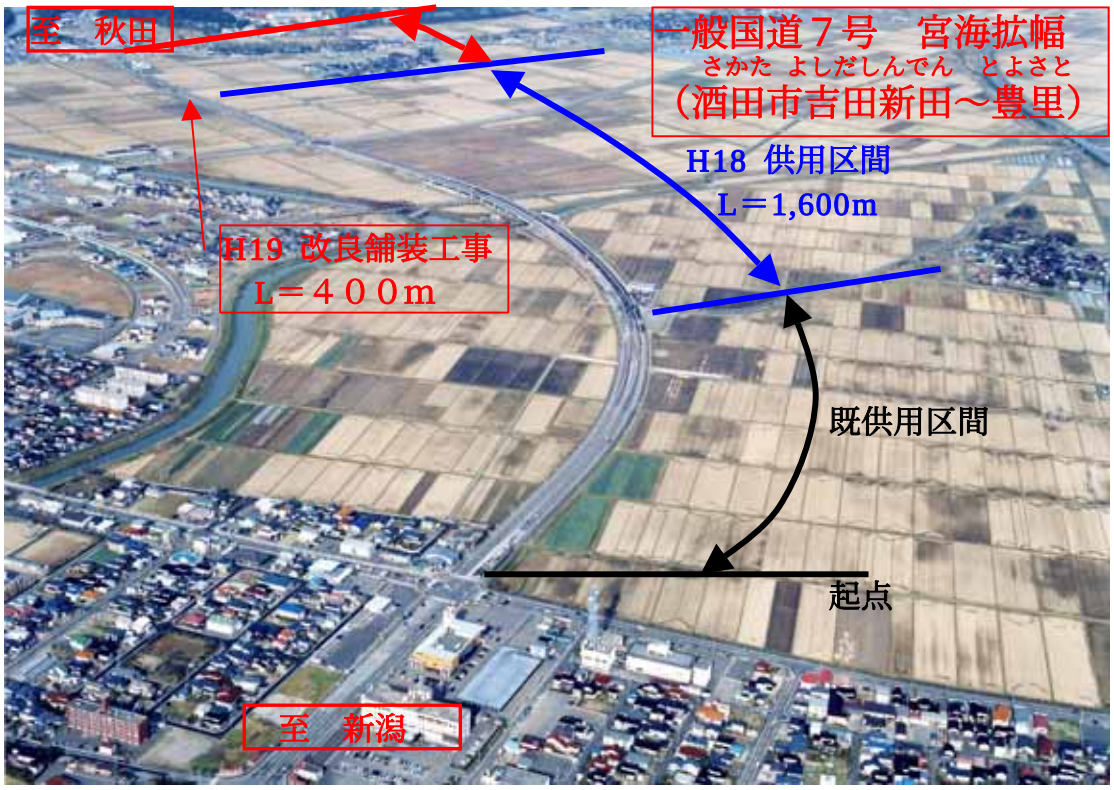
堅苔沢防災改良については、引き続き法面防災工事を推進するとともに、堅苔沢橋の上部工工事に着手します。



道路関係主要事業　庄内地域の快適で円滑な道路交通を確保するための事業

一般国道７号　宮海拡幅

残り４００ｍの改良舗装工事を実施し、完成供用を図ります。



一般国道 112 号　鶴岡北改良

宝田地区の用地買収を促進するとともに、本田地区、茅原地区の改良工事を促進します。

